

Epson Edge Dashboard

操作ガイド

商標

「EPSON」、「EPSON EXCEED YOUR VISION」、「EXCEED YOUR VISION」は、セイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、OS Xは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

その他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

マニュアルの見方 4

マークの意味 4

掲載画面図 4

PDF マニュアルの見方 4

本ソフトウェアでできること 6

プリンターの登録と管理 7

プリンターの登録 7

プリンターリストの見方 8

USB 接続時のプリンター状態の取得 9

画面の見方 10

プリンター状態の確認と管理 13

画面の構成 13

データ通りの長さで印刷されないとき 16

【精細なメディア設定】の実施手順 16

プリンターの設定状態や定期交換部品の状態を確認する 17

EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコピー 18

画面の構成 19

コピーの流れ 21

EMX ファイルのメディア設定値をプリンターにコピーする 21

EMX ファイルのダウンロード 21

メディア設定をプリンターへコピーする 23

別のコンピュータに保存した EMX ファイルをコピー元メディア設定リストに読み込む 23

コピー元メディア設定リストの編集 24

他のプリンターのメディア設定をコピーする 24

プリンターに登録されているメディア設定のコピー 24

CPB ファイルの保存と読み込み 25

メディア設定値を編集する 26

プリンターに登録されているメディア設定一覧を保存する 26

プリンターを登録する 28

画面の構成 28

プリンターの手動登録 30

起動後にプリンター構成を大幅に変更したとき 30

環境設定 31

これまでのお知らせを一覧で確認する 32

こんなときには 33

ファームウェアをアップデートする 33

本ソフトウェアをインストールしていないコンピュータからプリンターの状態を確認する 33

別のコンピュータにインストールした Epson Edge Dashboard を同じ設定にする 34

エクスポート 34

インポート 34

【プロキシ設定】を変更しても EMX ファイルをダウンロードできないとき 34


本ソフトウェアをアンインストールする 35

付録 36

オープンソースソフトウェアについて 36

マニュアルの見方

マークの意味

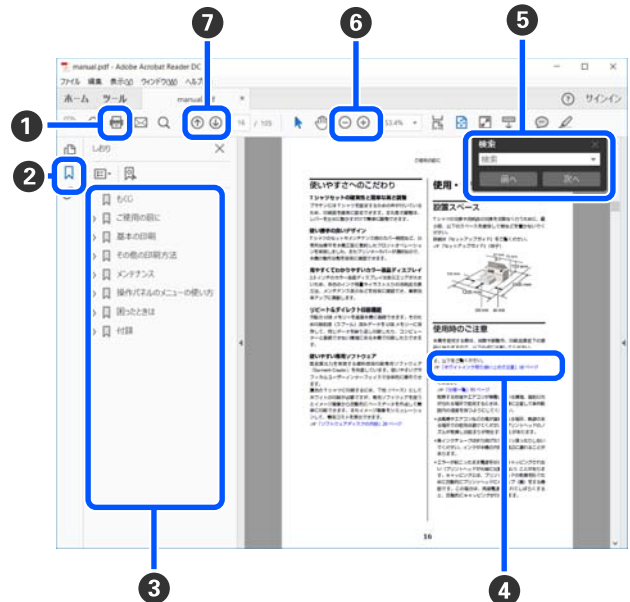
！重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連する内容の参照先を示しています。
【プリンター設定】	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

掲載画面図

- 掲載している画面図が、お使いのものと若干異なる場合がございます。また、予告なしに変更されることがございます。ご了承ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 10 の画面を使用しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Acrobat Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Acrobat Reader DC で表示したときを例に説明します。



- PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
- タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。
[+] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。
- 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
元のページに戻るときは、以下のように行います。
Windows の場合
Alt キーを押したまま ← キーを押します。
Mac の場合
command キーを押したまま ← キーを押します。
- 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。
Windows の場合
PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。
Mac の場合
[編集] メニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

- ⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をクリックすると拡大します。⊖ をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [マーキーズーム] を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

Mac の場合

[表示] メニュー - [ズーム] - [マーキーズーム] の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

- ⑦ 前ページ/次ページを表示します。

本ソフトウェアでできること

本ソフトウェアは、ネットワークや USB で接続されたプリンターを登録して以下のことができます。対応機能は機種ごとに異なりますので、詳細は下の表をご覧ください。

- プリンターの状態監視

登録したプリンターの現在の動作状態やインク残量などを確認できます。

[🔗 「プリンター状態の確認と管理」 13 ページ](#)

- EMX ファイル、メディア設定値の操作

メディア別に用意された EMX ファイルのダウンロードや、メディア設定値のプリンターへのコピーなどができます。

[🔗 「EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコピー」 18 ページ](#)

- メンテナンス機能の実行

ノズルチェックパターンの印刷やヘッドクリーニングなどが実行できます。

[🔗 「プリンター状態の確認と管理」 13 ページ](#)

- サポート系機能の実行

ファームウェアのアップデートやプリンターのステータスシートの取得などができます。

[🔗 「プリンター状態の確認と管理」 13 ページ](#)

機種ごとの対応機能一覧（2019 年 10 月現在）

対応機種や機能は変更されることがあります。対応機能の詳細はお使いの機種により異なります。

プリンター機種	機能			
	プリンターの状態監視	EMX ファイル ^{*1} 、メディア設定値の操作	メンテナンス機能の実行	サポート系機能の実行
SC-S80650 SC-S60650 SC-S40650	○	○	○	○
SC-F9350	○	○	○	○
SC-F9200 SC-F7200 SC-F6200	○	○ ^{*2}	-	-
SC-F6350	○	○	○	○
SC-F2150	○	-	-	○
SC-T5450 SC-T3450 SC-T3450N	○	○ ^{*3}	-	○

*1 インターネットから提供される EMX ファイルは、お住まいの国や地域により異なります。

*2 EMX ファイルのダウンロードはできません。

*3 EMX ファイルには対応していません。

プリンターの登録と管理

プリンターの登録

本ソフトウェアに登録できるプリンターは、対応しているエプソン製プリンターのみです。

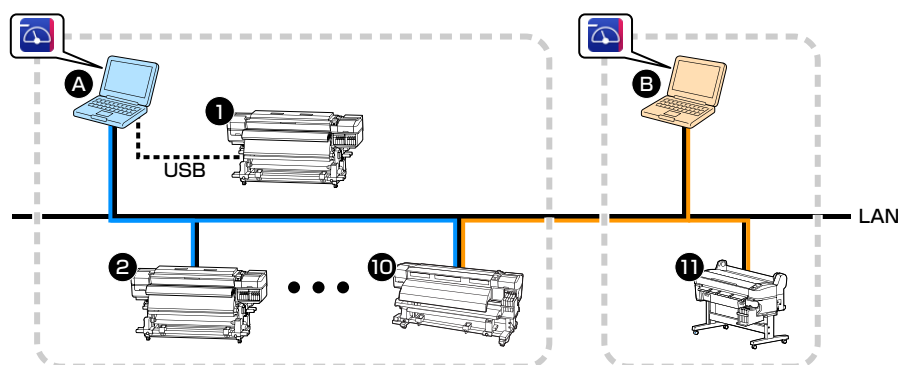
Windows では、プリンターが自動登録されるので、本ソフトウェアを起動後すぐに各機能を使って監視・管理ができます。自動登録されないときは、以下の条件でプリンターを使用しているか確認してください。

- プリンターに付属の通信ドライバーがコンピューターにインストールされている
- コンピューターとプリンターが接続されている
- プリンターが使用できる状態になっている

Mac、Linux は自動登録されません。本ソフトウェアを初めて起動したときはプリンターの登録画面が表示されるので手動で登録してください。

🔗 [「プリンターの手動登録」 30 ページ](#)

本ソフトウェアをインストールしたコンピューターにネットワークや USB で接続されているプリンターを 10 台まで登録できます。



！重要

上図の ⑩ のプリンターは、A と B 両方のコンピューターで使用できるプリンターです。⑩ のプリンターは A か B どちらかの Epson Edge Dashboard にのみ登録してください。複数の Epson Edge Dashboard に同じプリンターを登録すると、本ソフトウェアおよび関連するソフトウェアが正しく動作しないことがあります。

登録の状態はプリンターの登録画面のプリンターリストをご覧くださいと確認できます。詳細は以下をご覧ください。

🔗 [「プリンターリストの見方」 8 ページ](#)

プリンターリストの見方



Mac、Linux でお使いのときは初めて本ソフトウェアを起動するとプリンターの登録画面が表示されます。Windows でお使いのときは、**☰** - [プリンターの登録] の順でクリックすると表示されます。



	名称	機能
①	プリンター名 モデル名 シリアルナンバー	監視・管理対象プリンターに登録するには、[プリンター名] の横に <input checked="" type="checkbox"/> を付けます。登録解除するときは、 <input checked="" type="checkbox"/> を外します。 [モデル名] と [シリアルナンバー] はプリンター固有の情報が表示されます。 [プリンター名] はモデル名とは異なり、クリックすると文字入力状態になって識別しやすい名称に変更できます。変更した名称は、本ソフトウェア内でのみ有効です。
②	キャンセルボタン	プリンターリストへの変更を解除して元の状態に戻します。
	適用ボタン	プリンターリストへの変更を確定します。
③	コンピューターの IP アドレス	本ソフトウェアをインストールしているコンピューターに接続されているプリンターは [localhost] と表示されます。
④	検索オプションボタン	Mac、Linux でお使いのときのみ表示されます。ネットワーク接続のプリンターやセグメント外のプリンターを検索するときに使用します。 🔗 「プリンターの手動登録」 30 ページ
⑤	プリンターの IP アドレス	ネットワーク上のプリンターに設定されている IP アドレス*が表示されます。 USB で接続しているときは [---] と表示されます。

* プリンターの印刷ポートに OS 標準の TCP/IP ポートを利用するときは、ポート名に IP アドレスを含めて設定してください。IP アドレスが含まれていないと、ネットワーク接続でも USB 接続と同じ表示 (---) になります。

USB 接続時のプリンター状態の取得

コンピューターとプリンターを USB で接続しているときは、お使いのコンピューターにインストールしている RIP の状態によっては、本ソフトウェアでプリンターの状態を自動で更新して監視・管理できません。その場合は、が表示されるので  をクリックして状態を更新してください。

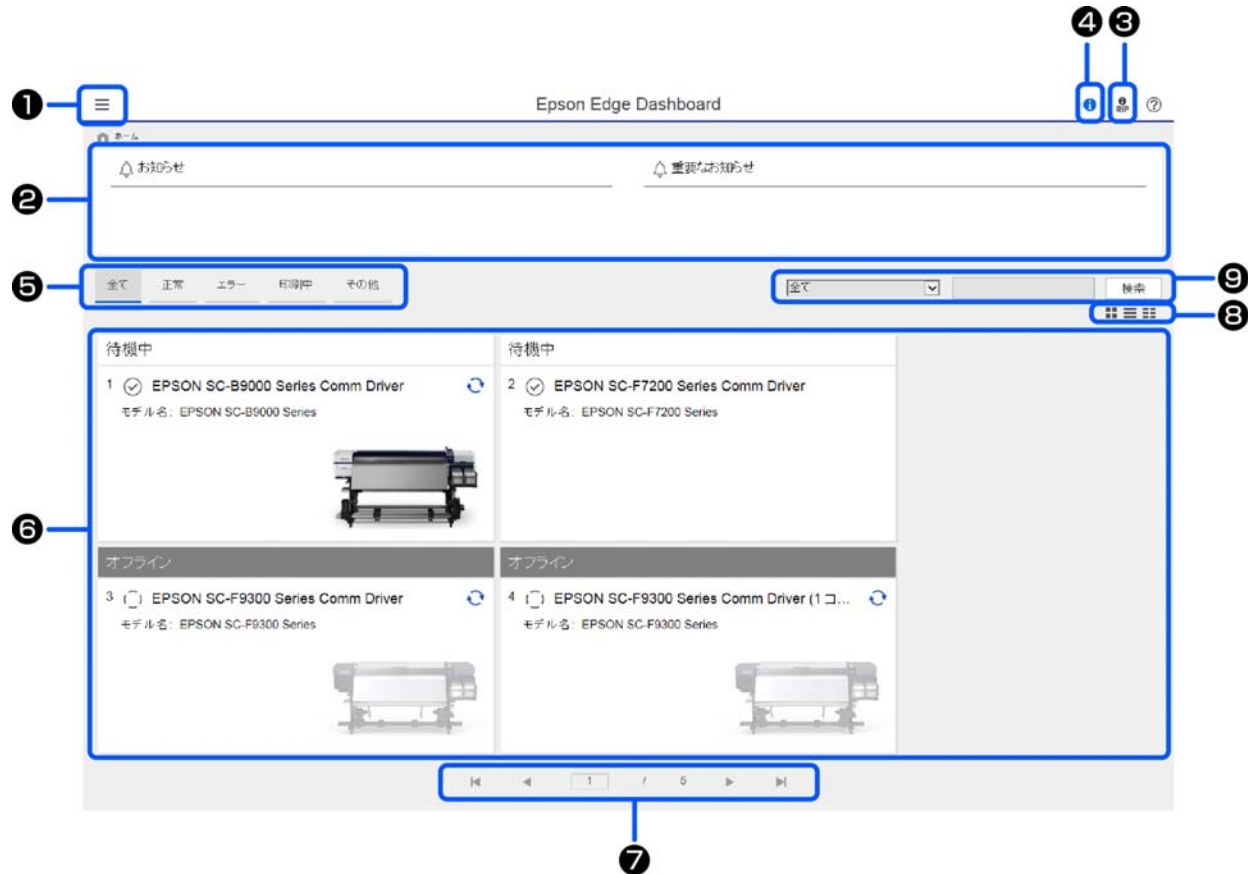
RIP が以下の状態だと自動更新されません。

- お使いの RIP が Epson 通信ドライバーに対応していないとき。
- Epson 通信ドライバー対応の RIP で、監視・管理対象のプリンターを設定していないとき。
- Epson 通信ドライバー対応の RIP が起動していないとき。

画面の見方

本ソフトウェアを起動するとホーム画面が表示されます。ホーム画面では、ソフトウェアの更新情報などのお知らせと登録プリンターとその状態を一覧で確認できます。

ここではホーム画面を例に画面の見方を説明します。












本ソフトウェア全般的な表示

	部位名称	機能
①	メニューボタン	<p>クリックするとメニューが表示されます。メニューで選択できる項目は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ホーム ホーム画面を表示します。 • プリンターの管理 プリンターの画面のステータス表示と同じ内容を確認できます。また、EMX ファイルをダウンロードしてプリンターにメディア設定をコピーできます。 🔗 「プリンター状態の確認と管理」 13 ページ • お知らせ一覧 これまでのお知らせを一覧で確認できます。 🔗 「これまでのお知らせを一覧で確認する」 32 ページ • プリンターの登録 本ソフトウェアで監視・管理の対象とするプリンターの登録、変更、登録解除が行えます。 🔗 「プリンターを登録する」 28 ページ • 環境設定 表示言語や単位、プロキシサーバーの設定、変更が行えます。 🔗 「環境設定」 31 ページ • ヘルプ 本マニュアルを表示します。 • バージョン情報 本ソフトウェアのバージョンを表示します。 <p>メニューボタンは他の画面でも表示されます。機能は同じです。</p>
②	お知らせリスト	<p>プリンターのファームウェアの更新情報などのお知らせを通知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 確認したい行をクリックすると詳細が表示されます。 • プリンターのファームウェアの更新情報が通知されたら、必ずアップデートしてください。プリンターファームウェアのアップデート方法は以下をご覧ください。 🔗 「ファームウェアをアップデートする」 33 ページ
③	Software Available List ボタン	<p>クリックすると Software Available List（エプソンのウェブサイト）が表示されます。お住まいの国/地域とお使いの機種を選択すると、対応 RIP に関する以下の情報を確認できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 一般情報タブ: 対応 RIP の最新情報を確認できます。 • マニュアルタブ: RIP 印刷用のマニュアルをダウンロードできます。
④	お知らせ更新アイコン	<p>新しいお知らせが通知されると表示されます。 クリックするとお知らせ一覧画面が表示されます。</p>

プリンター状態の表示

	部位名称	機能
⑤	絞り込みメニュー	<p>登録プリンターリスト (⑥) に表示するプリンターをステータスで絞り込みます。 [全て] をクリックすると絞り込みが解除されます。</p>

画面の見方

	部位名称	機能
⑥	登録プリンターリスト	<p>プリンターの登録画面で登録済みのプリンターの情報と現在の状態が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンターの現在の状態が以下のステータスアイコンで表示されます。これらのアイコンは他の画面でも同じ意味で表示されます。  : 印刷可能状態（待機中）です。  : 印刷中です。  : エラーが発生しています。  : 警告等が発生しています。  : ヘッドクリーニング、パネル操作など印刷以外で動作中かプリンターと Mac を USB 接続して印刷中です。  : プリンターが以下のいずれかの状態です。 <ul style="list-style-type: none"> 電源が入っていない。 接続されていない。 エラー、警告発生状態のときは、その内容が表示されます。クリックすると、詳細な内容を確認できます。 状態を示す文字列のエリアをクリックすると、そのプリンターの管理画面が表示されます。
⑦	ページ切り替え	登録プリンターリストが複数ページに及ぶときは、ページ数を指定して移動したり、アイコンをクリックして先頭ページ/前ページ/次ページ/最終ページに移動したりできます。
⑧	表示形状切り替え	<p>アイコンをクリックしてリストの表示形状を変更できます。</p> <ul style="list-style-type: none">  : 四角いブロック形状で表示されます。  : 帯状で表示されます。  : 帯状で2段組み表示されます。この表示形状にするとエラー・警告発生時の内容は表示されません。
⑨	検索ボックス 検索ボタン	<p>キーワードを指定して登録プリンターリスト（⑥）に表示するプリンターを絞り込みます。検索ボックスに絞り込みのキーワードを入力して【検索】をクリックします。絞り込んだ結果を元の状態に戻すときは、検索ボックスを空欄にして【検索】をクリックします。</p>

プリンター状態の確認と管理

プリンター状態の確認と管理は、以下の手順でプリンターの管理画面を表示して行います。

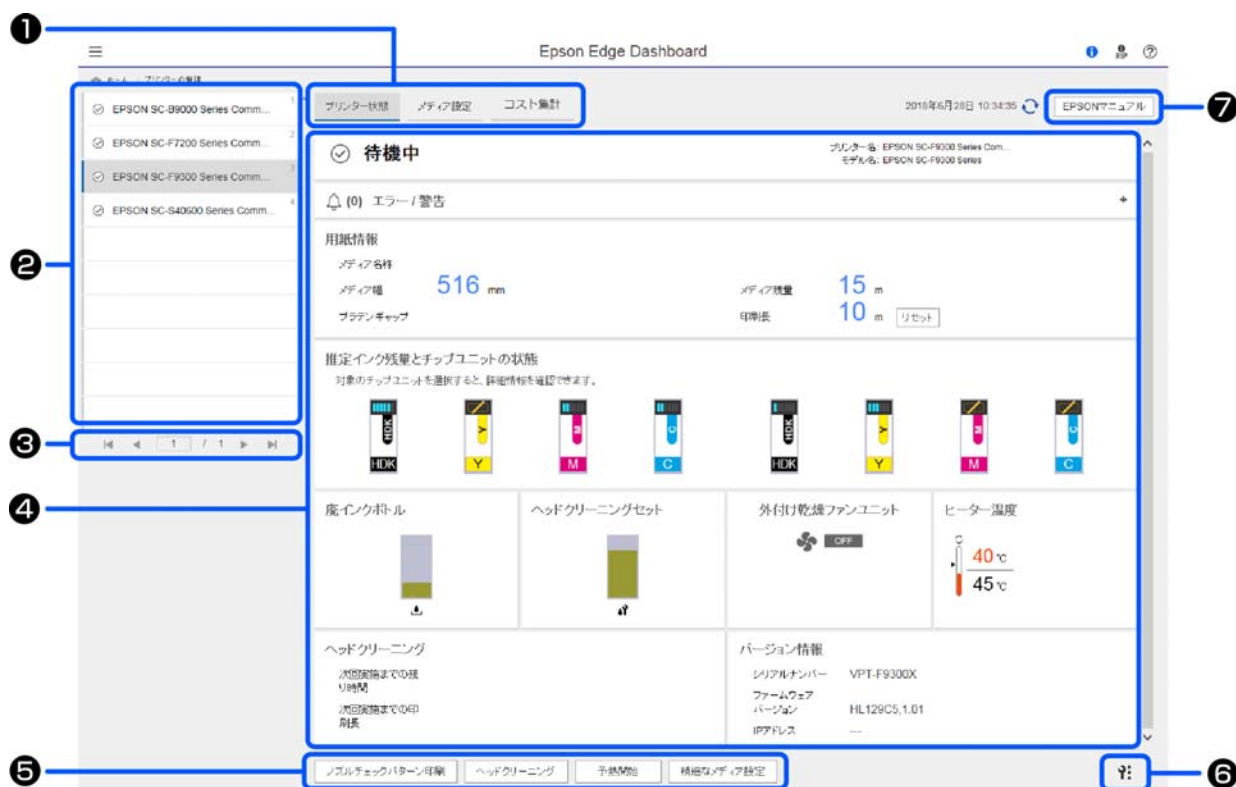
プリンターの管理画面では、プリンターの操作パネルの画面と同じ内容のステータス表示が確認できる他に代表的なメンテナンスを実行できます。

- 1 メニューで「プリンターの管理」を選択するか、ホーム画面で目的のプリンターの状態を示す文字列のエリアをクリックします。

プリンターの管理画面が表示されます。

- 2 「プリンター状態」タブが選択されていることを確認します。

画面の構成



	名称	機能
1	表示切り替えタブ	<p>タブをクリックしてプリンター状態とメディア設定の表示を切り替えます。この画面を表示したときはプリンター状態が表示されています。</p> <p>【メディア設定】タブは対応する機種を選択しているときのみ表示されます。</p> <p>📎 「EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコピー」18 ページ</p> <p>【コスト集計】タブは LFP アカウンティングツールがインストールされている場合に、対応する機種を選択しているときのみ表示されます。</p> <p>【コスト集計】タブをクリックすると【LFP アカウンティングツール】ボタンが表示されます。ボタンをクリックすると LFP アカウンティングツールが起動して印刷物のコスト算出等ができます。詳細は LFP アカウンティングツールのヘルプをご覧ください。</p>

プリンター状態の確認と管理

	名称	機能
②	登録プリンターリスト	<p>プリンターの登録画面で登録済みのプリンターが一覧表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> このリストで選択したプリンターの状態がプリンターの状態表示エリア（④）に表示されます。 リスト右上角の ◀ をクリックするとリストを折り畳めます。 ▶ をクリックするとリストが展開されます。
③	ページ切り替え	<p>登録プリンターリストが複数ページに及ぶときは、ページ数を指定して移動したり、アイコンをクリックして先頭ページ/前ページ/次ページ/最終ページに移動したりできます。</p>
④	プリンターの状態表示エリア	<p>登録プリンターリスト（②）で選択したプリンターの以下の情報が表示されます。表示される内容は選択している機種によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンターの現在の状態 エラー/警告 <p>プリンターで発生しているエラーや警告を通知します。確認したい行をクリックすると詳細が表示されます。</p> <p>✚ をクリックすると表示エリアが展開されます。 ✖ をクリックすると折り畳まれます。</p> ステータス <p>表示される内容は選択しているプリンターの機種により異なります。</p> <p>以下のような、プリンターの操作パネルの画面に表示されるステータスと同じ内容が表示されます。</p> <p>詳細はプリンターに付属のマニュアルをご覧ください。</p> 用紙情報 <p>〔リセット〕 ボタンをクリックすると印刷長の値が 0 に戻ります。</p> <p>印刷中のメディア送り調整情報は表示されません。</p> インクや消耗品の情報 乾燥ファンやヒーターの情報 ヘッドクリーニングの実施時期予告 バージョン情報
⑤	ファンクションボタン	<p>代表的なメンテナンス機能を実行できます。表示される内容は選択している機種によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれのボタンをクリックするとプリンターの操作パネルと同様の手順で機能を実施できます。詳細はプリンターに付属のマニュアルをご覧ください。 プリンターがメンテナンスを受け付けられない状態のときは、ボタンがグレースアウトしています。グレースアウトが解除されてから実施してください。 〔精細なメディア設定〕 をクリックすると、データ通りの長さで印刷されないときの精細なメディア送り調整ができます。 <p>🔗 「データ通りの長さで印刷されないとき」 16 ページ</p>
⑥	メンテナンスメニューボタン	<p>クリックするとメニューが表示されます。表示される内容は選択している機種によって異なります。</p> <p>メニューで選択できる項目は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 〔ファームアップデート〕 *1、*2 <p>プリンターのファームウェアを最新のバージョンにアップデートします。</p> <p>🔗 「ファームウェアをアップデートする」 33 ページ</p> 〔ステータスシートの情報を取得〕 <p>プリンターから情報を取得してファイルにしてコンピューターに保存します。</p> <p>🔗 「プリンターの設定状態や定期交換部品の状態を確認する」 17 ページ</p> 〔プリンター情報取得〕 *1 <p>エプソンのサービス・サポート担当から指示があった場合に限り操作してください。</p>

プリンター状態の確認と管理

	名称	機能
⑦	EPSON マニュアルボタン	対応する機種を選択しているときのみ表示されます。クリックすると、お使いのプリンターの『オンラインマニュアル』をご覧ください。

*1 ネットワーク上の別のコンピューターからアクセスして本ソフトウェアをお使いのときは、このボタンは表示されません。

 [「本ソフトウェアをインストールしていないコンピューターからプリンターの状態を確認する」 33 ページ](#)

*2 本ソフトウェアを Linux でお使いのときは、このボタンは表示されません。

データ通りの長さで印刷されないとき

【精細なメディア設定】のファンクションボタンが表示されるプリンターでは、データ通りの長さで印刷されない不具合があるときに本機能を実行して改善します。プリンターの『オンラインマニュアル』の【こんなときには】をご覧ください、不具合が改善されるまで以下のフローを順番に実施してください。

『オンラインマニュアル』は、本ソフトウェアインストール時にコンピュータのデスクトップに作成された【EPSON マニュアル】アイコンから呼び出せます。

■ SC-F9350

1. 【メディア送り調整】の【500mm パターン印刷】を実施する

プリンターの操作パネルのメニューから実施します。



2. 【搬送テンション】の設定値を下げる

プリンターの操作パネルのメニューから実施します。



3. 【精細なメディア設定】を実施する

本ソフトウェアから実施します。

■ 上記以外の機種

1. 【メディアテンション】が最大値になっていないか確認する

プリンターの操作パネルのメニューから確認します。



2. 【メディア送り調整】の【500mm パターン印刷】を実施する

プリンターの操作パネルのメニューから実施します。



3. 【精細なメディア設定】を実施する

本ソフトウェアから実施します。

【精細なメディア設定】の実手順

準備するもの

- メジャー（目盛り誤差が 0.1mm 以下のもの）
- 0.1mm 単位まで測定できる精密な測定器（ノギスなど）

1 長さが合わなかった印刷結果の全長をメジャーで測り、データとの誤差部分を 0.1mm まで目盛りのある精密な測定器で測ります。

印刷結果が 50cm より短いときは、正しく調整できません。新たに 50cm 以上のデータを印刷して長さを測ります。

2 登録プリンターリストで調整対象のプリンターが選択されていることを確認し、【精細なメディア設定】をクリックします。

3 メッセージを確認し、【OK】をクリックします。

4 【メディア設定番号】で印刷に使用したメディア設定番号を選択します。【長さ（データ）】に印刷した画像データの長さを、【長さ（印刷結果）】に手順 1 で測った値を入力します。



環境設定で表示単位を ft/in に設定している場合も、ここでは mm で数値を入力してください。

5 【OK】をクリックすると、手順 4 で指定したメディア設定番号に登録されているメディア送り値が更新されます。

6 更新したメディア設定番号を指定して同じ画像を印刷し、長さを確認します。

印刷条件を変更すると、印刷長が再度変わることがあります。このようなときは、同じ手順で再度調整してください。

プリンターの設定状態や定期交換部品の状態を確認する

Y: - [ステータスシートの情報を取得] の順でクリックすると、プリンターから現在の設定状態や定期交換部品の状態を取得し PDF ファイルにしてコンピューターに保存できます。取得される内容は、選択している機種により異なります。PDF ファイルを開くと個々の情報を一括して確認でき、定期交換部品の交換時期の予測にも役立ちます。

• Epson SureColor Series •

1) Basic Information

Sheet Output Time	2023/05/30 09:59
Model	SC-F7100 Series
Printer Serial No.	N7PEB0000A
Printer Firmware Version	00XX.30/23.01.1B
Printer Initial Setup Date	2023/05/30
Mode	White Ink Mode
Head ID Code	
IP Address	192.168.001.002
Subnet Mask	255.255.255.000
Gateway Address	010.000.147.176

2) Printer Status Settings

Printer Setup	
• Offset Head Alignment	→0
• Feed Adjustment	→0.00%
• Power On Cleaning	OFF

3) Printer Usage Information

Total Count	8000 Pages
• CMYK Prints (White Ink Mode)	8000 Pages
• White Prints (White Ink Mode)	15000 Pages
• CMYK & White Prints (White Ink Mode)	8000 Pages
• CMYK Prints (Color Ink Mode)	8000 Pages
Latest Head Cleaning Set Replacement Date	2022/12/30
Head Cleaning Set Replacement Times	2
Latest Caps Cleaning Date	2022/12/30
Caps Cleaning Times	1245
Carriage Scale Cleaning Times	23456
First Carriage Scale Cleaning	2022/12/30, 1000 Count
Previous Carriage Scale Cleaning	2022/12/30, 11000 Count
Latest Carriage Scale Cleaning	2022/12/30, 20000 Count
Carriage Passes	200 Passes

4) Consumable Usage Information

Current Ink Cartridge Info					
• Color	• Manufacture	• Product	• Date of Manufacture	• Remaining Level	• Install Date
White	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
White	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
Yellow	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
Magenta	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
Cyan	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
Black	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
Cleaning	EPSON_001	Txxx	2022/12/30	E [] F	2022/12/30
Current Waste Ink Bottle Tank Info	E [*****] F				
Current Head Cleaning Set Status	E [*****] F				

5) Error History

Error Code	Date
3030	2023/01/01 16:59
3030	2023/01/01 16:59
3030	2023/01/01 16:59
3030	2023/01/01 16:59
3030	2023/01/01 16:59
3030	2023/01/01 16:59

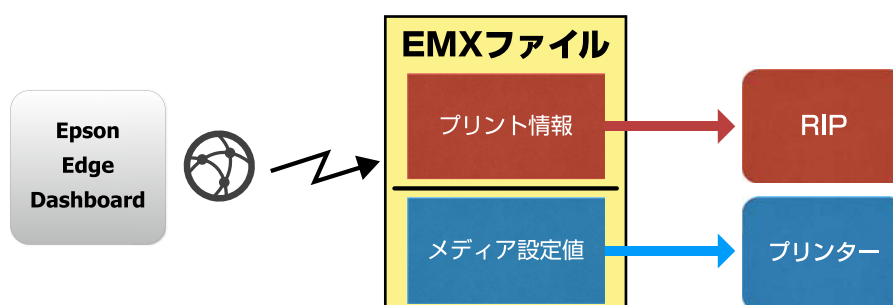
EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコピー

使用メディアに最適な印刷ができるように設定するのは煩雑で時間も手間もかかり大変です。

エプソンが提供する印刷設定ファイル（EMX ファイル）を使えば、使用する市販メディアに最適な印刷品質を簡単に実現できます。

EMX ファイルは、市販メディアに適切に印刷するのに必要な以下の情報を 1 つにまとめたメディア別の印刷設定ファイルです。

- メディア設定値：プリンターが使用するメディアごとの設定値
- プリント情報：RIP で読み込んで使う ICC プロファイルやパス数、解像度などの設定情報



EMX ファイルのダウンロードとダウンロードした EMX ファイル内のメディア設定値のプリンターへのコピーは、本ソフトウェアのプリンターの管理のメディア設定画面で行います。メディア設定値のコピーは、対応するプリンターに対してのみ行えます。

プリンターの管理のメディア設定画面は、以下の手順で表示します。

- 1 メニューで【プリンターの管理】を選択するか、ホーム画面で目的のプリンターの状態を示す文字列のエリアをクリックします。


プリンターの管理画面が表示されます。

- 2 【メディア設定】タブをクリックします。

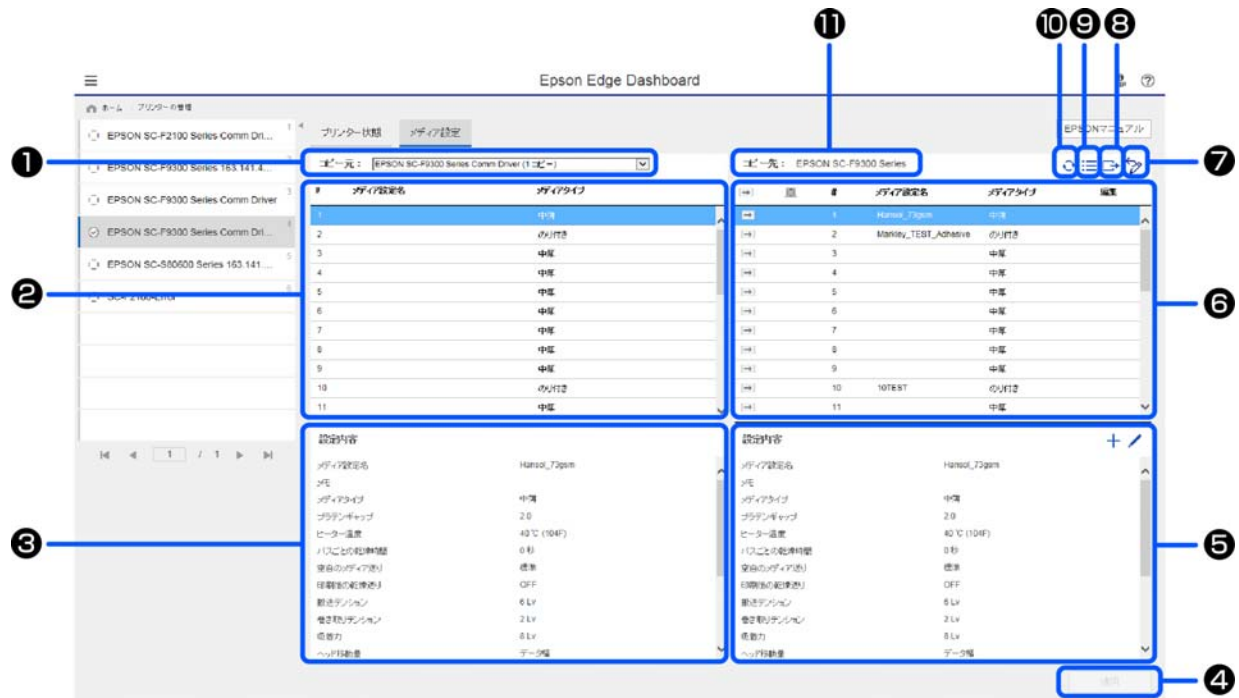
プリンターの管理のメディア設定画面が表示されます。

プリンターの機種によっては、Epson Media Installer の起動ボタンが表示されます。起動ボタンが表示される機種では、用紙情報のダウンロードやプリンターへの登録を Epson Media Installer から行います。

参考

プリント情報の設定方法は、Epson Edge Print をお使いのときは Epson Edge Print のヘルプでご確認ください。他社製の RIP をお使いのときは、『RIP 印刷の手引き』をご覧ください。『RIP 印刷の手引き』は  をクリックして Software Available List のマニュアルタブでご覧いただけます。

画面の構成



	名称	機能
①	コピー元	登録プリンターリストで選択したプリンターに追加/変更するメディア設定のコピー元を選択します。
②	コピー元メディア設定リスト	①で読み込んだメディア設定*1が一覧で表示されます。
③	設定内容リスト（コピー元）	②でクリックしたメディア設定の設定内容が表示されます。
④	適用ボタン	現在の⑥のリストの内容で、コピー先プリンターのメディア設定を更新するときにクリックします。
⑤	設定内容一覧（コピー先）	⑥でクリックしたメディア設定の設定内容が表示されます。
⑥	コピー先メディア設定リスト	登録プリンターリストで選択したプリンターに登録されているメディア設定が表示されます。 【補正】欄にはメディア設定の色補正の状態が以下のアイコンで表示されます。 <input checked="" type="checkbox"/> : 色補正情報があります。 <input type="checkbox"/> : 色補正情報がありません。 アイコンなし: プリンターで登録したメディア設定です。 アイコンをクリックすると、色補正履歴を一覧できる画面が表示されます。画面内の【EMX ファイル出力】をクリックすると、色補正に必要な情報が含まれた EMX ファイルにして保存できます。
⑦	クリアボタン	クリックすると⑥のリストで選択したメディア設定の変更結果を元に戻せます。ただし、【適用】ボタンをクリックした以降は変更結果を戻せなくなります。
⑧	ファイルに書き込みボタン*2	クリックすると、現在のリストに表示されているメディア設定をまとめて1つのファイルにしてコンピューターに保存できます。 「CPB ファイルの保存方法」25 ページ
⑨	登録中メディア設定の確認ボタン	クリックすると、登録プリンターリストで選択したプリンターに現在登録されている全てのメディア設定の情報一覧をコンピューターに保存できます。 「プリンターに登録されているメディア設定一覧を保存する」26 ページ

	名称	機能
⑩	コピー先メディア設定リスト更新ボタン	クリックすると、プリンターに現在登録されているメディア設定がコピー先メディア設定リストに反映されます。 SC-F9200/SC-F7200/SC-F6200、および USB で接続しているプリンターのリストの内容は自動で更新されません。ボタンをクリックして更新してください。
⑪	コピー先	登録プリンターリストで選択したプリンターの名称を明示しています。

*1 機種によっては [ユーザー用紙設定]

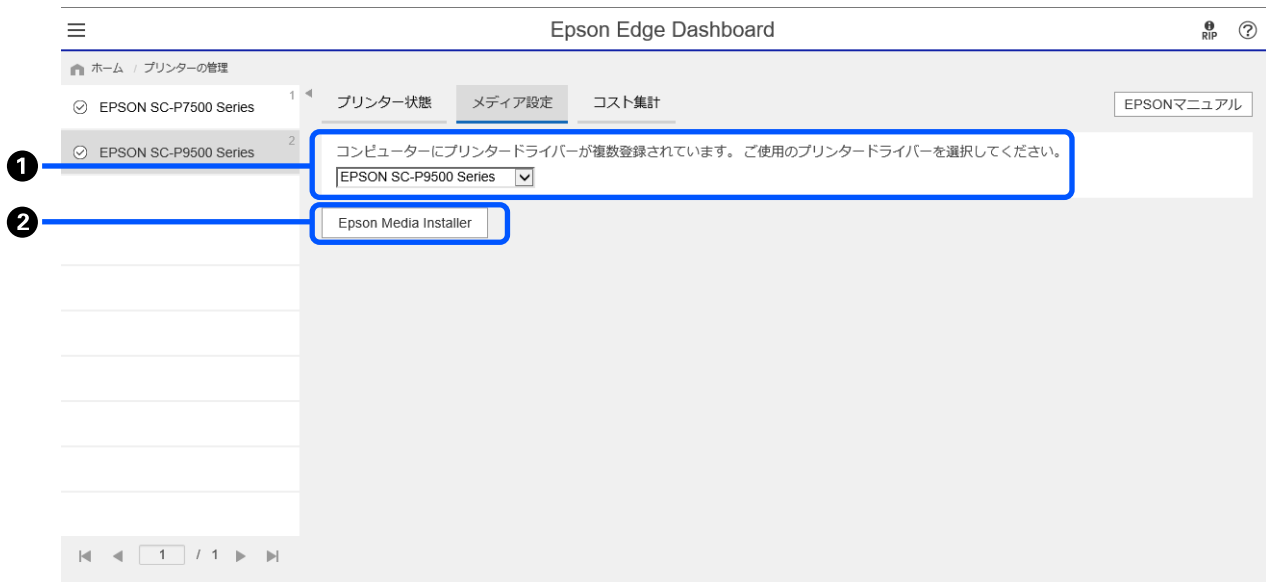
*2 ネットワーク上の別のコンピュータからアクセスして本ソフトウェアをお使いのときは、このボタンは表示されません。

 [「本ソフトウェアをインストールしていないコンピュータからプリンターの状態を確認する」 33 ページ](#)

Epson Media Installer に対応するプリンターを選択している場合

以下の条件を満たすときは、[Epson Media Installer] ボタンが表示されます。

- コンピューターに Epson Media Installer がインストールされている
- 本ソフトウェアをインストールしたコンピュータから本ソフトウェアを起動している





	名称	機能
①	プリンタードライバー選択	選択したプリンター用に複数のプリンタードライバーが登録されているときに表示されます。使用するプリンタードライバーを選択します。
②	Epson Media Installer ボタン	クリックすると Epson Media Installer が起動します。Epson Media Installer では、本ソフトウェアと同様に以下のような機能を実行できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 用紙情報のダウンロード • 用紙情報のプリンターへの登録 • 用紙情報の編集、保存

コピーの流れ

メディア設定をプリンターにコピーするには、ダウンロードした EMX ファイルからコピーする以外に、他のプリンターのメディア設定をコピーすることができます。他のプリンターのメディア設定をコピーすることで複数台のプリンターで同じ設定を共用できます。それぞれの作業の流れは以下の通りです。

！重要

SC-F9200/SC-F7200/SC-F6200、および USB で接続しているプリンターにコピーするときのご注意

メディア設定画面が表示されたら、まず  の左にある  をクリックしてコピー先のプリンターのメディア設定リストを最新の状態に更新してからコピーや編集を行ってください。

■ EMX ファイルからコピーする

EMX ファイルをダウンロードする

 [「EMX ファイルのダウンロード」 21 ページ](#)




メディア設定をプリンターにコピーする

 [「メディア設定をプリンターへコピーする」 23 ページ](#)




プリンターでメディア調整をする

使用するプリンターの状態に合わせてメディア設定値を最適化するためにコピー後は必ずメディア調整を行ってください。
 [プリンターに付属のマニュアル](#)

■ 他のプリンターのメディア設定をコピーする

プリンターの設定を読み込む

 [「プリンターに登録されているメディア設定のコピー」 24 ページ](#)

または、メディア設定をまとめて保存したファイル（CPB ファイル）を読み込む

 [「CPB ファイルの保存と読み込み」 25 ページ](#)




メディア設定をプリンターにコピーする

 [「他のプリンターのメディア設定をコピーする」 24 ページ](#)



プリンターでメディア調整をする


使用するプリンターの状態に合わせてメディア設定値を最適化するためにコピー後は必ずメディア調整を行ってください。
 [プリンターに付属のマニュアル](#)

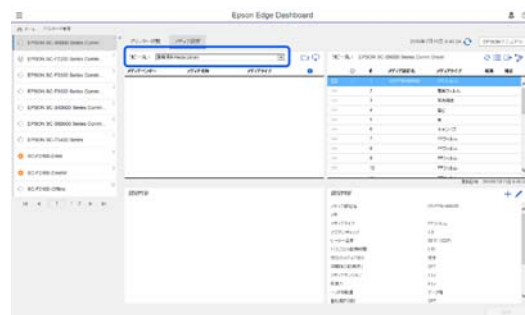
EMX ファイルのメディア設定値をプリンターにコピーする

この機能は対応するプリンターでのみ実行できます。

EMX ファイルのダウンロード

EMX ファイルは、本ソフトウェアに登録しているプリンターに対応したファイルのみダウンロードできます。また、登録プリンターリストで選択しているプリンターに関わらず、登録しているプリンターに対応したファイルは全てダウンロードできます。

- 1 コピー元で  をクリックして「登録済み Media Library」を選択します。



2 をクリックします。

以下のダウンロード画面で市販メディアごとの EMX ファイルのリストが表示されます。



最初は、登録プリンターリストで選択しているプリンターに対応する EMX ファイルが表示されます。他のプリンターに対応するファイルを表示するときは、[モデル名] で目的のプリンターを選択して [検索] をクリックします。



目的に応じて地域やメディアベンダー、メディアタイプを選択して [検索] をクリックすると、リストの内容を必要な EMX ファイルだけに絞り込みます。

3 ダウンロードする EMX ファイルを選択します。

各 EMX ファイルの左側にチェックを付けて選択します。[メディアベンダー] の左側にチェックを付けると、現在のページに表示されている EMX ファイルを全て選択できます。

[状況] に [取得済] と表示がある EMX ファイルは、既にダウンロード済みのためダウンロードできません。

[状況] に [更新あり] と表示がある EMX ファイルは、取得後に内容が更新されたことを示しています。この EMX ファイルをダウンロードすると取得済のファイルに上書きします。

インフォメーションがある EMX ファイルには  が表示されます。 をクリックすると内容が表示されます。

! 重要

既にプリンターに登録済みのメディア設定値を [更新あり] と表示された同じメディアの EMX ファイルで上書きすると、メディア調整の設定値が初期化されます。上書きしたときは、[適用] ボタンをクリックしてプリンターにメディア設定を登録後にセットしたメディアの幅や自動巻取りユニットにセットしているかなど、状態に合わせて設定値を最適化するためにメディア調整を行ってください。

4 [ダウンロード] をクリックします。


EMX ファイルが保存されます。

EMX ファイルは、1 個ずつダウンロードされます。複数の EMX ファイルを選択したときは、全ての状況が [取得済] になるまでお待ちください。

[キャンセル] をクリックすると、EMX ファイルのダウンロードを中止します。中止した時点で状況が [取得済] になっている EMX ファイルは保存されます。

参考

EMX ファイルの保存先は変更できません。ダウンロードした EMX ファイルを他のコンピュータにコピーするときは、環境設定画面で [フォルダーパスのコピー] を行ってください。

 [「環境設定」31 ページ](#)

5 [閉じる] をクリックしてダウンロード画面を閉じます。

EMX ファイルのメディア設定が読み込まれてメディア設定画面のコピー元メディア設定リストに表示されます。

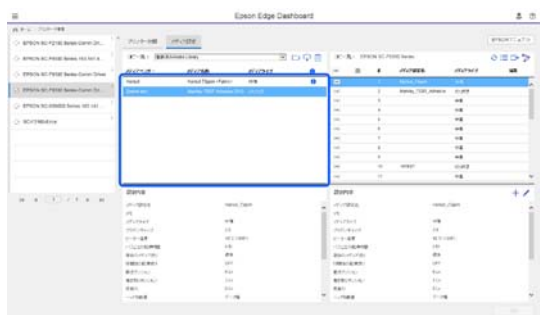
コピー元メディア設定リストには登録プリンターリストで選択している機種で使用できるメディア設定だけが表示されます。読み込んだメディア設定を確認するには、手順 2 で選択したプリンターを登録プリンターリストで選択してください。

メディア設定をプリンターへコピーする

- 1 登録プリンターリストで作業対象のプリンターを選択します。



- 2 コピー元メディア設定リストでコピー先プリンターに追加・変更するメディア設定を選択します。



本ソフトウェアに複数機種のプリンターを登録しているときは、手順 1 で選択したプリンターで利用できるメディア設定だけが表示されます。メディア名称は英語で表示されます。表示上にマウスポインターを合わせると、ダウンロード画面での表示名を確認できます。

コピー元を複数まとめて選択することはできません。1つずつコピーします。

- 3 コピー先メディア設定リストでプリンターに登録されているメディア設定を確認します。

〔メディア設定名〕にはプリンターで登録した設定名が表示されます。

現在プリンターで印刷用メディア設定に指定されているものに ✓ が表示されます。

- 4 コピー先のメディア設定番号の ➡ をクリックします。



コピー元メディア設定リストで選択したメディア設定がコピーされます。

コピー元メディア設定リストからコピーしたメディア設定や編集画面で設定値を変更したものには ✎ が表示されます。✎ が表示されていると、〔適用〕ボタンをクリックするまで ↻ がグレースアウトして更新できなくなります。

設定内容一覧（コピー先）の〔メモ〕にはメディア名称が表示されるので、ダウンロード画面でのメディア名称を確認できます。

- 5 〔適用〕ボタンをクリックします。

プリンターにメディア設定がコピーされます。

〔適用〕ボタンは、登録プリンターリストのステータスアイコンが ✓ なのを確認してクリックします。アイコンが ✓ 以外のときはコピー先プリンターのメディア設定を更新できません。

USB で接続しているプリンターは、印刷していないことを確認してから〔適用〕をクリックしてください。



別のコンピューターに保存した EMX ファイルをコピー元メディア設定リストに読み込む

📁 をクリックすると、任意の場所にコピーした EMX ファイルをコピー元メディア設定リストに読み込みます。EMX ファイルをダウンロードできないコンピューターで本ソフトウェアをお使いのとき等に、別のコンピューターでダウンロードした EMX ファイルを読み込みます。クリックするとファイル選択の画面が表示されますので、EMX ファイルを選択して読み込みを実行します。

EMX ファイルは、1 度に最大 300 個読み込みます。読み込まれたファイルのメディア設定がコピー元メディア設定リストに追加されます。

一度読み込むと、次回からは「登録済み Media Library」を選択するだけでリストに表示されます。


コピー元メディア設定リストの編集

 をクリックすると、ダウンロード済みの EMX ファイルを削除できます。間違えてダウンロードしたり、使用しなくなった EMX ファイルをコピー元メディア設定リストで選択して  をクリックします。

他のプリンターのメディア設定をコピーする

この機能は対応するプリンターでのみ実行できます。他のプリンターのメディア設定をコピーするには、コピー元となるプリンターの登録状況によって以下のどちらかの方法で行います。

- プリンターの設定を直接読み込んでコピーする
コピー元とコピー先のプリンターが、コピー操作をする本ソフトウェアに登録されている場合の方法です。コピー元のプリンターに登録されているメディア設定をリストで確認して一括して、または必要なものだけ選択してコピーできます。詳細な手順は、以下をご覧ください。

 [「プリンターに登録されているメディア設定のコピー」24 ページ](#)

- CPB ファイルを読み込んでコピーする
コピー元またはコピー先のプリンターが、他のコンピュータにインストールされた本ソフトウェアに登録されている場合の方法です。プリンターに登録されているメディア設定は、まとめて 1 つのファイルにしてコンピュータに保存できます。このファイルを CPB ファイルと呼び、以下の目的で使います。

- 本ソフトウェアに登録していないプリンターのメディア設定をコピーする。
- 同じネットワーク上にない複数プリンターのメディア設定を共通化する。
- メディア設定のバックアップとして使用する。





CPB ファイルの保存と読み込み方法の詳細は、以下をご覧ください。

 [「CPB ファイルの保存と読み込み」25 ページ](#)

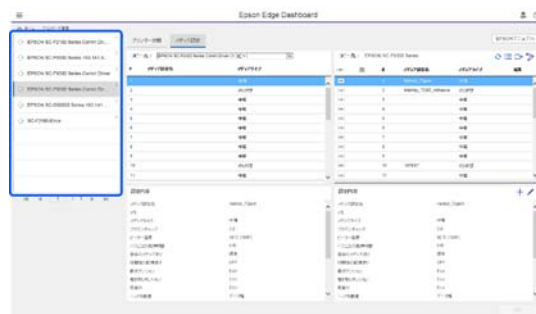
プリンターに登録されているメディア設定のコピー

！重要

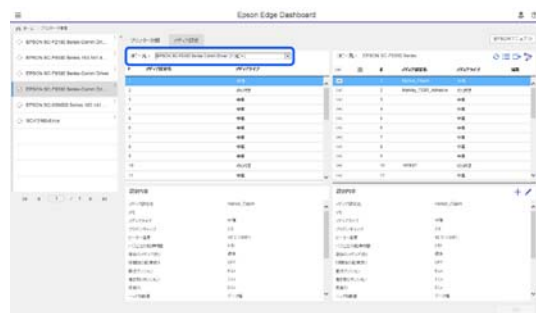
USB で接続しているプリンター選択時のご注意

USB で接続しているプリンターのメディア設定からコピーするときは、事前に  の左にある  をクリックしてメディア設定を再読み込みしてください。メディア設定読み込み中は、コピー先メディア設定リストに  が表示され、作業できません。 が消えてから以降の作業を開始してください。


- 1 登録プリンターリストで作業対象のプリンターを選択します。




- 2 コピー元でメディア設定のコピー元となるプリンターを選択します。



そのプリンターに登録されているメディア設定がコピー元メディア設定リストに表示されます。別のプリンターを選択すると、リストの内容は全て新たに選択したプリンターのメディア設定に書き換わります。

- 3 コピー先のメディア設定番号の  をクリックします。



コピー元メディア設定リストで選択したメディア設定がコピーされます。
全てのメディア設定を一括してコピーするときは、コピー元メディア設定リスト左上にある  をクリックします。





- 4 [適用] ボタンをクリックします。
登録が完了したら、メディア調整を行ってください。

CPB ファイルの保存と読み込み

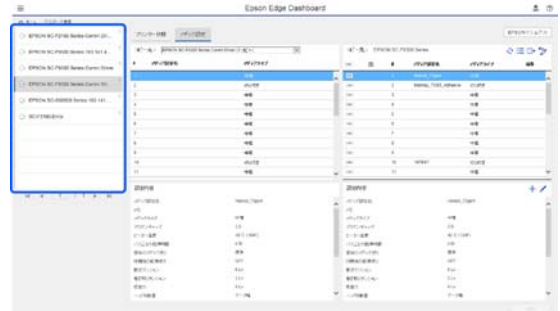
CPB ファイルの保存方法


！重要

保存時のご注意

USB で接続しているプリンターのコピー先メディア設定リストの内容は、自動更新されません。メディア設定を CPB ファイルに保存する前に必ず  の左にある  をクリックしてコピー先メディア設定リストの内容を更新してください。
メディア設定読み込み中は、コピー先メディア設定リストに  が表示され、作業できません。  が消えてから以降の作業を開始してください。

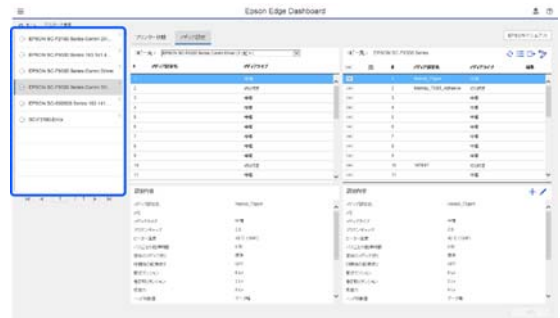
- 1 登録プリンターリストで保存対象のプリンターを選択します。



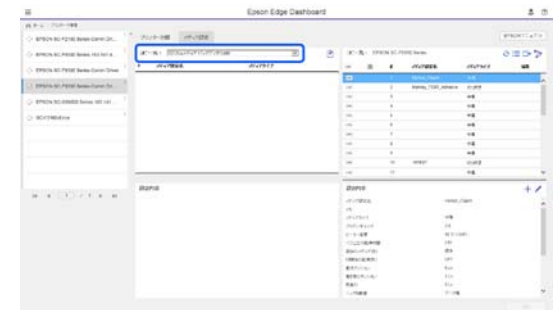
- 2  をクリックし、任意の場所にファイルを保存します。


CPB ファイルの読み込みとコピー

- 1 登録プリンターリストで作業対象のプリンターを選択します。



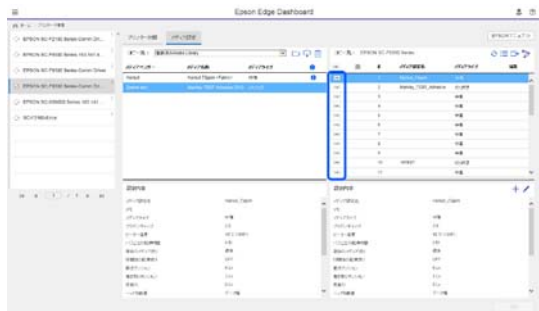
- 2 コピー元で [カスタムメディアバックアップ (cpb)] を選択します。



- 3  をクリックし、ファイル選択画面で目的のファイルを選択して開きます。

コピー元メディア設定リストにメディア設定が表示されます。

4 コピー先のメディア設定番号の ➡ をクリックします。



コピー元メディア設定リストで選択したメディア設定がコピーされます。

全てのメディア設定を一括してコピーするときは、コピー元メディア設定リスト左上にある ➡ をクリックします。

5 [適用] ボタンをクリックします。

登録が完了したら、メディア調整を行ってください。

メディア設定値を編集する

この機能は対応するプリンターでのみ実行できます。コピー先メディア設定リストで選択したメディア設定は、以下の手順で設定値の変更や新規作成ができます。お使いのプリンターに合わせて設定値を変更してください。

1 コピー先メディア設定リストで編集対象のメディア設定を選択し、✎（設定値の変更）または +（新規作成）をクリックします。

メディア設定値の編集画面が表示されます。

2 設定値を変更します。



設定項目はお使いの機種によって異なります。

[メモ] には、メディア設定の内容がわかる覚え書き等を入力できます。EMX ファイルのメディア設定値をコピーした場合は、メディア名称が入力されています。

[メディアタイプ] は、新規作成時のみ変更できます。新規作成時は選択したメディアタイプで標準的なメディア仕様に合わせた参考値が反映されます。お使いのメディアで最適な設定値になるよう、必要に応じて編集してください。

3 編集が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

編集を確定して元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタンをクリックすると、編集内容を破棄して元の画面に戻ります。

プリンターに登録されているメディア設定一覧を保存する

≡ をクリックすると、コピー先で選択したプリンターに現在登録されている全メディア設定の以下情報の一覧表を PDF ファイルにしてコンピュータに保存できます。印刷した一覧表を参照しながらプリンターのメディア設定をするとき等に便利です。

表の項目は選択している機種により異なります。

- メディア設定名（プリンターの操作パネルで登録した設定名）
- メディア名称（EMX ファイルの情報*）
- メディアタイプ（プリンターの操作パネルで登録した情報）
- メディアベンダー（EMX ファイルの情報*）

* プリンターの操作パネルのメニューから登録したメディア設定には表示されません。

EMX ファイルのダウンロードとメディア設定のコピー

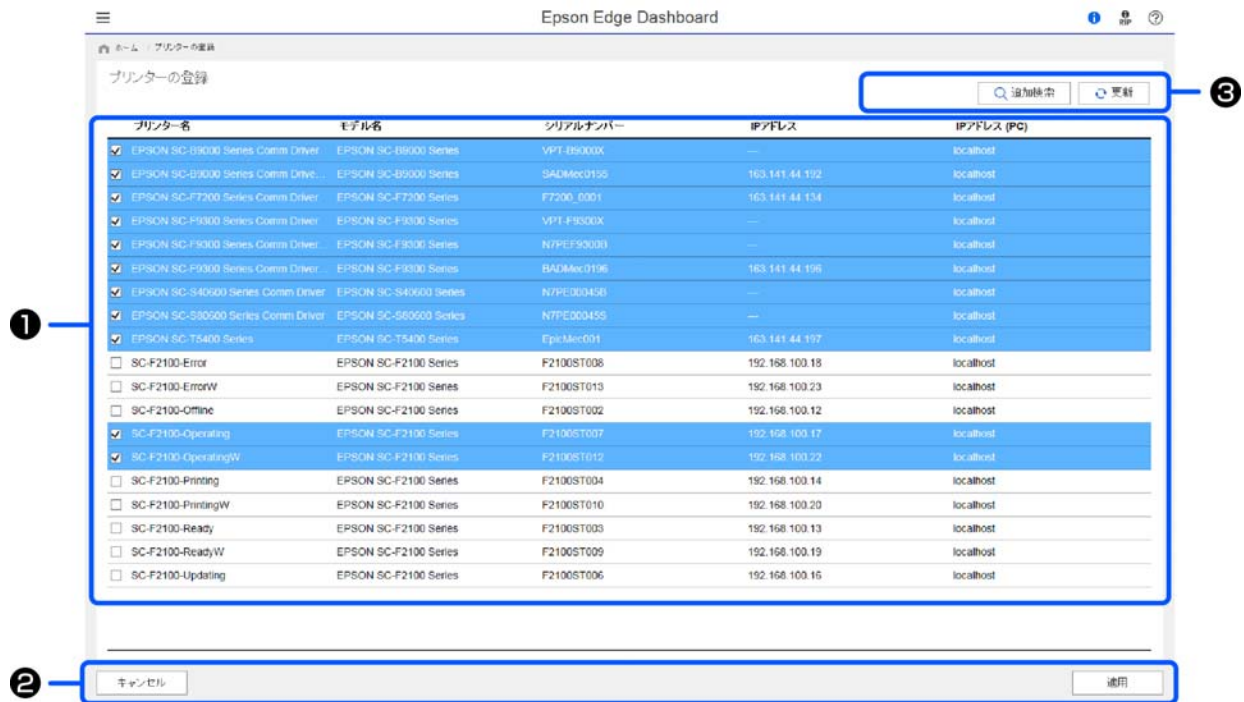
プリンター名
EPSON SC-F9300 Series Comm Driver
モデル名
EPSON SC-F9300 Series
シリアルナンバー
VPT4F9300K
ソフトウェアバージョン
2.0.0
ファームウェアバージョン
BT120C3.1.01
更新日時
2018-6-28 09:08:21

#	メディア設定名	メディア名	メディアタイプ	メディアヘンダー
1	CallBackFile		書き	
2	BackUpFile01		中継	
3	BackUpFile02		中継	
4	BackUpFile03		書き	
5	3105G-010		中継	
6	3105G-011		書き	
7			書き	
8			書き	
9	3105G-015		書き	
10	3105G-016		書き	
11			書き	
12			書き	
13			書き	
14			書き	
15			書き	
16			書き	
17			書き	
18			書き	
19			書き	
20			書き	
21			書き	
22			書き	
23			書き	
24			書き	
25			書き	
26			書き	
27			書き	
28			書き	
29			書き	
30			書き	

プリンターを登録する

作業・監視の対象とするプリンターの登録、変更、登録解除は、メニューで「プリンターの登録」を選択しプリンターの登録画面を表示して行います。また、プリンターが1台も登録されていないと本ソフトウェア起動時にはこの画面が表示されます。

画面の構成



	名称	機能
①	プリンターリスト	自動登録されたプリンターや接続しているプリンターが一覧で表示されます。 🔗 「プリンターリストの見方」8 ページ
②	キャンセルボタン	プリンターリストへの変更を解除して元の状態に戻します。
	適用ボタン	プリンターリストへの変更を確定します。
③	追加検索ボタン	本ソフトウェア起動後に追加で接続されたプリンターがあるときにクリックするとプリンターリストに追加されます。
	更新ボタン	プリンターの接続を確認して一覧表示を更新します。 🔗 「起動後にプリンター構成を大幅に変更したとき」30 ページ
	検索オプションボタン	Mac、Linux でお使いのときのみ表示されます。 クリックすると、ネットワーク接続のプリンターやセグメント外のプリンターの IP アドレスを検索対象に追加するための画面が表示されます。 🔗 「プリンターの手動登録」30 ページ

プリンターを登録する

！重要

- [追加検索] をクリックしても、プリンターリスト (❶) に何も表示されないときは、Epson 通信ドライバーがインストールされていない可能性があります。
本ソフトウェアを終了させて、Setup Navi (<http://epson.sn/>) からインストールをし直してください。
インストールの途中で以下の画面が表示されたときは、必ず [インストール] をクリックしてください。




- Windows の場合、登録後にコンピューターの [コントロールパネル] で LAN から USB、または USB から LAN に設定を変更したときは、登録解除をしてから改めてプリンターを登録してください。登録し直さないと正しく動作しません。

プリンターの手動登録

自動登録されないプリンターは、以下の手順に従って手動で登録します。

自動登録されるプリンターの詳細は以下をご覧ください。


 [「プリンターの登録」7 ページ](#)


- 1 プリンターリストに表示されているプリンターを確認します。

Windows

目的のプリンターがプリンターリストにあることを確認します。必要に応じて [追加検索] をクリックしてください。クリックすると、登録可能なプリンターを検索してプリンターリストに追加します。

Mac/Linux

- コンピューターとプリンターを USB で接続しているとき
[追加検索] をクリックするとプリンターがリストアップされます。
- コンピューターとプリンターをネットワークで接続しているとき
[検索オプション] をクリックしてネットワーク上のプリンターの IP アドレスを入力し、 をクリックします。その後、[追加検索] をクリックすると目的のプリンターがリストアップされます。

- 2 登録するプリンターの [プリンター名] の横に  を付けます。

- 3 [適用] をクリックします。

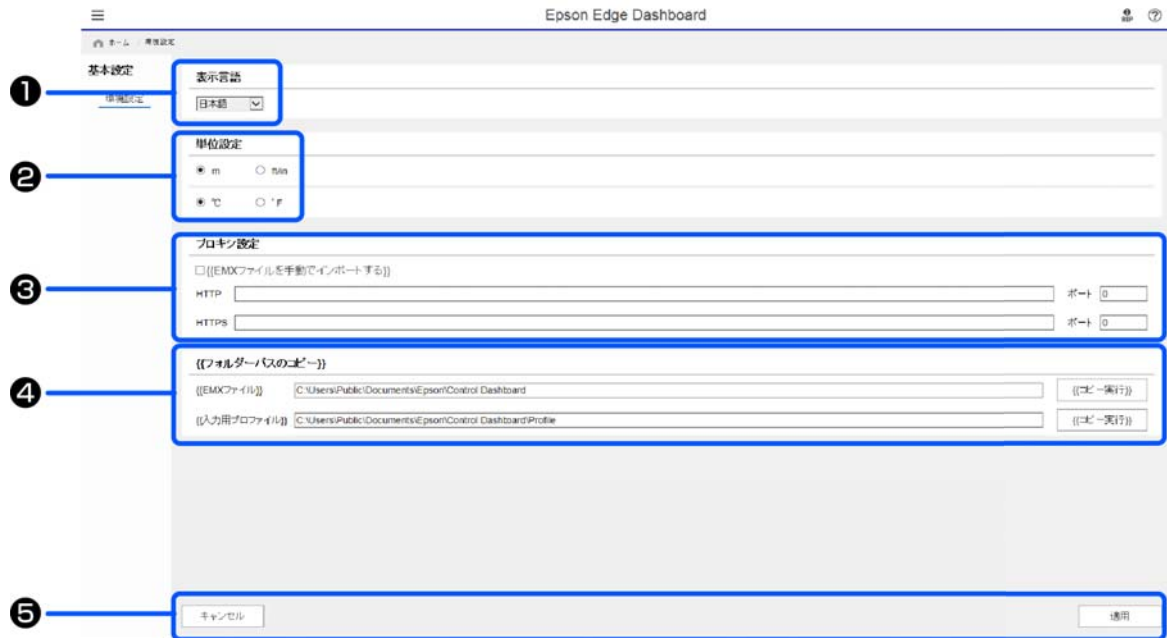
プリンターリストへの変更が確定します。

起動後にプリンター構成を大幅に変更したとき

本ソフトウェア起動後に接続しているプリンターの構成を大幅に変更したようなときは [更新] をクリックします。追加接続されたプリンターがプリンターリストに追加されるとともに未登録で接続が確認できなかったプリンターは削除されるので、現在の構成がプリンターリストに反映されます。


環境設定

本ソフトウェアの基本的な設定等は、メニューで「環境設定」を選択して行います。



	名称	機能
①	表示言語	ドロップダウンリストから、表示言語を選択します。
②	単位設定	長さ、および温度の単位を選択します。
③	プロキシ設定	<p>プロキシサーバーを介してインターネットに接続しているときは、プロキシサーバーのアドレスとポートを入力して「適用」ボタンをクリックします。</p> <p>設定した内容は、すぐに有効となります。</p> <p>一度「適用」ボタンをクリックして設定すると、次回からは設定した内容が表示されます。</p> <p>「プロキシ設定」を変更しても EMX ファイルをダウンロードできないときは以下をご覧ください。</p> <p>🔗「[プロキシ設定] を変更しても EMX ファイルをダウンロードできないとき」34 ページ</p>
④	フォルダーパスのコピー	<p>枠内に表示された対象ファイルが格納されたフォルダー（ディレクトリー）のパスをコピーできます。コピーしたパスをエクスプローラーのアドレスバーにペーストすると対象のフォルダーを簡単に表示できます。</p> <p>コピーの方法は、お使いのコンピューターの OS によって異なります。</p> <p>Windows 「コピー実行」をクリックする。</p> <p>Mac OS X 10.10 Yosemite 以降：「コピー実行」をクリックする。 OS X 10.9 Mavericks 以前：枠内のフォルダーパスを選択してコピーする。</p> <p>Linux 枠内のフォルダーパスを選択してコピーする。</p>
⑤	キャンセルボタン	設定を解除して元の状態に戻します。
	適用ボタン	設定を確定します。

これまでのお知らせを一覧で確認する

これまで表示されたお知らせを一覧で確認するには、メニューで「お知らせ一覧」を選択してお知らせ一覧画面を表示します。この画面では、お知らせの詳細も確認できます。
お知らせ一覧画面は、画面右上に  が表示されているときにアイコンをクリックしても表示されます。



	名称	機能
①	絞り込みメニュー	お知らせリスト(②)に表示する項目をトピックスで絞り込みます。[全て]をクリックすると絞り込みが解除されます。
②	お知らせリスト	今までに通知された内容が一覧で表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> 確認したい行をクリックすると詳細が表示されます。 プリンターのファームウェアの更新情報が通知されたら、必ずアップデートしてください。プリンターファームウェアのアップデート方法は以下をご覧ください。 📄 「ファームウェアをアップデートする」 33 ページ
③	ページ切り替え	お知らせリストが複数ページに及ぶときは、ページ数を指定して移動したり、アイコンをクリックして先頭ページ/前ページ/次ページ/最終ページに移動したりできます。

こんなときには

ファームウェアをアップデートする

本機能は、Linux では非対応です。Windows や Mac で実施してください。

アップデートの実施はインターネットに接続できる状態で行ってください。

ホーム画面、お知らせ一覧画面のお知らせリストからアップデートする

- 1 お知らせリストでプリンターファームウェアの更新情報をクリックします。

インターネットに接続し、更新情報で通知しているバージョンのファームウェアの情報を取得し表示します。

- 2 [ダウンロード] をクリックします。

以降は、画面の指示に従って操作します。

プリンターの管理画面のメンテナンスメニューからアップデートする

- 1 [ファームアップデート] をクリックします。

インターネットに接続し、最新のファームウェアを確認してメッセージを表示します。

- 2 [[はい] をクリックするとファームウェアのダウンロードが始まります。

以降は、画面の指示に従って操作します。

参考

最新のファームウェアを確認すると、接続しているプリンターでアップデートの対象となるものが全て表示されますので、アップデートするプリンターを選択すると一括して複数台のプリンターのアップデートを行えます。

本ソフトウェアをインストールしていないコンピューターからプリンターの状態を確認する

本ソフトウェアをインストールしているコンピューターに、同一ネットワーク上の別のコンピューターからアクセスして本ソフトウェアを使用できます。起動するコンピューターには本ソフトウェアをインストールする必要はありません。

別のコンピューターからアクセスして使用するとき、以下の機能は実行できません。本ソフトウェアがインストールされているコンピューターで実行してください。

- メンテナンスメニューのプリンター情報取得
- プリンターファームウェアのアップデート
- インストールしたソフトウェアのアップデート
- CPB ファイルの保存と読み込み
- 補正履歴画面の EMX ファイル出力
- 環境設定画面のフォルダーパスのコピー
- 設定のインポート/エクスポート

- 1 アクセスしたい別のコンピューターでブラウザを起動します。

- 2 アドレスバーに以下の通り入力します。

`http://xxxxxxxxxxxx:30561`

xxxxxxxxxxxx には、本ソフトウェアをインストールしたコンピューターのコンピューター名、または IP アドレスを入力してください。

参考

ファイアウォールによってアクセスできないときは、ネットワーク管理者に確認して以下の操作を行ってください。

- [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] で [別のプログラムの許可] の追加画面を開いて、以下の 2 つを選択します。
- C:\Program Files (x86)\Epson Software\Epson Edge Dashboard\bin\node.exe
- C:\Program Files (x86)\Epson Software\DeviceFramework\DFAgency.exe
- 許可されたプログラムのリストに [Evented I/O for V8 JavaScript] が表示されたことを確認してください。

別のコンピューターにインポートした Epson Edge Dashboard を同じ設定にする

設定のエクスポート機能を使うと、本ソフトウェアが保有する以下のデータをファイルにして保存できます。

- メディア設定
- 環境設定

保存したファイルを別のコンピューターからインポートするとエクスポートした Epson Edge Dashboard と同じ状態にできるので、交換や追加したコンピューターを同じ状態にしたいとき等に便利です。

エクスポートとインポートは、プリンターの機種別ではなく全機種のデータについて一括して行います。以下の手順に従って実施してください。

エクスポート

- 1 以下の手順で設定のインポート/エクスポート画面を表示します。

Windows

デスクトップのタスクバーにある本ソフトウェアのアイコンをクリックし、[ツール] - [設定のインポート/エクスポート] の順にクリックします。

Mac

デスクトップのメニューバーにある本ソフトウェアのアイコンをクリックし、[ツール] - [設定のインポート/エクスポート] の順にクリックします。

Linux

デスクトップのメニューバーにある [Applications] をクリックし、[Other] - [Epson Edge Dashboard Import/Export Settings] の順にクリックします。

- 2 設定のエクスポートエリアの [参照] をクリックしてファイルの保存場所を入力し、[エクスポート] をクリックします。

- 3 メッセージを確認して、[はい] をクリックします。

インポート

- 1 以下の手順で設定のインポート/エクスポート画面を表示します。

Windows

デスクトップのタスクバーにある本ソフトウェアのアイコンをクリックし、[ツール] - [設定のインポート/エクスポート] の順にクリックします。

Mac

デスクトップのメニューバーにある本ソフトウェアのアイコンをクリックし、[ツール] - [設定のインポート/エクスポート] の順にクリックします。

Linux

デスクトップのメニューバーにある [Applications] をクリックし、[Other] - [Epson Edge Dashboard Import/Export Settings] の順にクリックします。

- 2 設定のインポートエリアで、インポートする設定にチェックを付けます。

- 3 [参照] をクリックしてインポートするファイルを選択し、[インポート] をクリックします。

- 4 メッセージを確認して、[はい] をクリックします。

【プロキシ設定】を変更しても EMX ファイルをダウンロードできないとき

環境設定画面で [プロキシ設定] を変更しても EMX ファイルをダウンロードできないときは、以下の手順でダウンロードしてください。

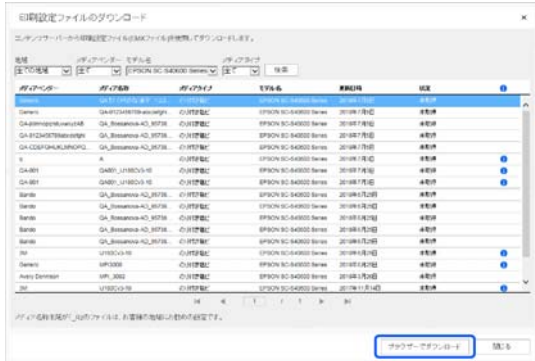
- 1 【プロキシ設定】で [EMX ファイルを手動でインポートする] にチェックを付けます。

- 2 ダウンロードする EMX ファイルをクリックします。

ダウンロードする EMX ファイルを同時に複数選択することはできません。

3 ダウンロード画面で【ブラウザーでダウンロード】をクリックします。

ブラウザーのダウンロードフォルダーに EMX ファイルがダウンロードされます。



4 ダウンロード画面で【閉じる】をクリックします。

5 メディア設定画面で をクリックし、手順 2 でダウンロードした EMX ファイルを選択します。

本ソフトウェアに EMX ファイルのメディア設定が読み込まれてメディア設定画面のコピー元メディア設定リストに表示されます。

本ソフトウェアをアンインストールする

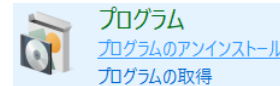
！重要

- コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログインしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 他のアプリケーションソフトを起動しているときは終了してください。

お使いのコンピューターの OS により、以下の手順に従ってアンインストールしてください。

Windows

1 【コントロールパネル】の【プログラム】 - 【プログラムのアンインストール】をクリックします。



2 【Epson Edge Dashboard】を選択して【アンインストール】をクリックします。

この後は、画面の指示に従ってください。削除を確認するメッセージが表示されたら【はい】をクリックします。

Mac

1 【アプリケーション】 - 【Epson Software】 - 【Epson Edge Dashboard】 - 【Epson Edge Dashboard】をダブルクリックします。

以降は画面の指示に従って削除し、コンピューターを再起動してください。

Linux

1 以下のコマンドを入力して実行します。

```
sudo /usr/sbin/Epson/EpsonEdgeDashboard/Uninstall.sh
```

付録

オープンソースソフトウェアについて

本製品に含まれるオープンソースソフトウェアと各ライセンスの契約書全文は、以下に記載されています。

Windows

%Program Files (x86)%\Epson Software\Epson Edge Dashboard\share\ThirdPartyNotices.txt

Mac

/Library/Application Support/Epson/EED Program Data/share/ThirdPartyNotices.txt

Linux

/usr/sbin/EpsonEdgeDashboard/share/ThirdPartyNotices.txt